#### 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日までの1年

定時株主総会 毎年6月

剰余金の配当の基準日 期末配当金 3月31日

中間配当金 9月30日

株主総会等の基準日 (1)定時株主総会 3月31日

(2)その他の基準日

前項のほか必要あるときは取締役会の決議によりあらかじめ公告して設定

単元株式数

1,000株

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関

..... 三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先

〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号

三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部

電話 0120-094-777(通話料無料)

上場証券取引所 東京証券取引所 市場第二部

公告方法 電子公告とし、当社ホームページに掲載いたします。

ホームページ http://www.mansei.co.jp/

#### (ご注意)

- 1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

#### ●創立70周年記念配当について -

当社は平成29年5月29日に創立70周年を迎えたことから、株主の皆様への感謝とご支援にお応えするため、中間配当金につきましては、普通配当9円に記念配当3円を加えた12円とさせていただきました。



#### ホームページのご案内

下記のホームページに株主・投資家の皆様向けのIR情報を掲載しております。最新の会社業績をはじめとするさまざまな情報をご案内しておりますので、どうぞご利用ください。

http://www.mansei.co.jp/









# 第72期中間報告書

平成29年4月 1日から 平成29年9月30日まで







## これからも『技術商社として、

To Our Shareholders

## お客様のベストパートナーであり続け、

### ともに成長する』企業を目指します。



ごあいさつ

取締役社長 占部正浩

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し 上げます。

ここに、当社グループの第72期第2四半期連結累計期間(平成29年4月1日から平成29年9月30日まで)の中間報告書をお届けいたしますので、ご高覧賜りますようお願い申し上げます。

当社グループといたしましては、引き続き既存顧客との関係強化、新規顧客の開拓及び取扱商材の拡大による収益基盤の強化及び自律した人材の育成に注力し、『技術商社として、お客様のベストパートナーであり続け、ともに成長する』企業を目指してまいります。

なお、株主の皆様への第72期の中間配当金につきましては、 当社は本年5月29日に創立70周年を迎えたことから、株主の 皆様への感謝とご支援にお応えするため、1株につき9円の普通 配当に、3円の記念配当を加え、1株につき12円とさせていただ きました。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援と ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。 当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、円安や世界経済の回復に伴う企業収益の改善を背景に設備投資が持ち直すなど、景気は緩やかな回復基調で推移しました。

当社グループの関連する業界につきましては、生産設備関連での設備投資は回復傾向で推移しました。

このような状況の中、当社グループは既存顧客との関係強化、新規顧客の開拓、取扱商材の拡大に努めてまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上 高102億8百万円(前年同期比1.0%増)、売上総利益率の 改善により営業利益3億2百万円(同比79.1%増)、経常利 益3億7百万円(同比82.1%増)、親会社株主に帰属する四 半期純利益1億97百万円(同比104.7%増)となりました。

#### 電気機器・産業用システム





産業プラント事

電気機器につきましては、機械装置向け需要が堅調に推移 し増加しました。産業用システムにつきましては、重電機器の大口案件が減少しました。この結果、部門全体では売上高51億 15百万円(前年同期比6.5%減)となりました。

電子デバイスにつきましては、産業機器向け需要が増加しま

#### 電子デバイス・情報通信機器





した。情報通信機器につきましては、IT投資が堅調に推移しパソコン及び周辺機器が増加しました。この結果、部門全体では売上高28億82百万円(前年同期比15.3%増)となりました。

設備機器



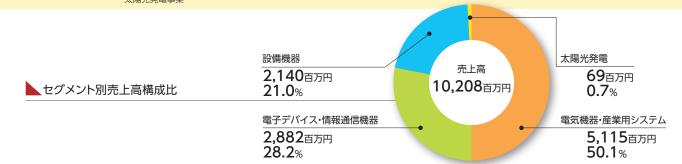
ファシリティー事業

## 設備機器につきましては、ビル、工場、物流設備向けに冷熱機器、LED照明及び関連工事が増加しました。この結果、部門全体では売上高21億40百万円(前年同期比3.2%増)となりました。

#### 太陽光発電



太陽光発電につきましては、概ね想定どおりに発電し、売上高69百万円(前年同期比9.2%増)となりました。



(平成29年12月)

#### 連結貸借対照表

(単位:千円)

在们专门\(\)\(\)\(\)\(\)					
科目	当第2四半期末 平成29年9月30日現在	<b>前期末</b> 平成29年3月31日現在	科目	当第2四半期末 平成29年9月30日現在	<b>前期末</b> 平成29年3月31日現在
(資産の部)			(負債の部)		
流動資産	15,682,493	14,852,560	流動負債	7,701,420	7,076,367
現金及び預金	6,576,791	5.565.240	支払手形及び買掛金	6,783,099	5,870,368
受取手形及び売掛金	7.965.248	8.175.351	短期借入金	350,000	381,676
	,		未払法人税等	130,320	179,488
商品	841,484	776,997	賞与引当金	141,539	152,215
繰延税金資産	77,091	83,966	役員賞与引当金	14,205	28,882
未収入金	197,442	228,013	その他	282,256	463,736
その他	28.410	27.074	固定負債	880,899	876,668
	-,	•	繰延税金負債	593,976	578,929
貸倒引当金	△3,975	△4,083	役員退職慰労引当金	108,600	106,200
固定資産	3,326,464	3,306,627	退職給付に係る負債	44,866	53,528
有形固定資産	2,282,390	2,350,787	資産除去債務	65,802	65,410
建物及び構築物(純額)	1.565.411	1.616.625	その他 <b>負債合</b> 計	67,655	72,600
機械及び装置(純額)	577.559	599.309	 (純資産の部)	8,582,320	7,953,036
十地	113,613	113,613	株主資本	10.078.181	9.922.070
	110,010		資本金	1.005.000	1.005.000
建設仮勘定	_	471	資本剰余金	838,560	838.560
その他(純額)	25,806	20,768	利益剰余金	8.249.217	8.092.476
無形固定資産	44,490	50,054	自己株式	△14,596	△13,965
投資その他の資産	999,584	905,784	その他の包括利益累計額	348,456	284,080
投資有価証券	889,686	794,066	その他有価証券評価差額金	339,962	274,057
35 15 11 11 11 11 11 11			為替換算調整勘定	△488	△422
その他	125,737	127,958	退職給付に係る調整累計額	8,982	10,444
貸倒引当金	△15,840	△16,240	純 資 産 合 計	10,426,638	10,206,150
資産合計	19,008,958	18,159,187	負債・純資産合計	19,008,958	18,159,187

#### 連結貸借対照表のポイント

資産合計は前連結会計年度末比8億49百万円増の190億8百万円となりました。これは主に現金及び預金が10億11百万円増加したこと によるものです。

負債合計は同比6億29百万円増の85億82百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が9億12百万円増加したことによるものです。 純資産合計は同比2億20百万円増の104億26百万円となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上1億97百万円、 配当金の支払額41百万円により利益剰余金が1億56百万円、その他有価証券評価差額金が65百万円増加したことによるものです。

#### 連結損益計算書

(単位:千円) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

科目	<b>当第2四半期(累計)</b> 平成29年4月 1 日から 平成29年9月30日まで	前第2四半期(累計) 平成28年4月 1 日から 平成28年9月30日まで
売上高	10,208,218	10,110,522
売上原価	8,806,454	8,846,097
売上総利益	1,401,764	1,264,424
販売費及び一般管理費	1,099,042	1,095,421
営業利益	302,721	169,003
営業外収益	14,447	20,612
受取利息	350	1,532
受取配当金	9,050	9,221
その他	5,045	9,857
営業外費用	10,100	20,949
支払利息	1,142	1,165
売上割引	6,886	6,963
為替差損	1,238	11,974
その他	833	847
経常利益	307,068	168,666
特別利益	_	8,406
投資有価証券売却益	_	8,406
特別損失	_	11,231
投資事業組合清算損	_	11,231
税金等調整前四半期純利益	307,068	165,841
法人税、住民税及び事業税	115,487	92,949
法人税等調整額	△6,360	△23,786
法人税等合計	109,126	69,162
四半期純利益	197,942	96,678
親会社株主に帰属する四半期純利益	197,942	96,678

#### 連結損益計算書のポイント

売上高は前年同期比1.0%増の102億8百万円、売上総利 益率の改善により営業利益は同比79.1%増の3億2百万円、 経常利益は同比82.1%増の3億7百万円、親会社株主に帰属 する四半期純利益は同比104.7%増の1億97百万円となり ました。

·— · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				
科目	<b>当第2四半期(累計)</b> 平成29年4月 1 日から 平成29年9月30日まで	前第2四半期(累計) 平成28年4月 1 日から 平成28年9月30日まで		
営業活動による キャッシュ・フロー	1,117,004	724,278		
投資活動による キャッシュ・フロー	△29,112	△3,746		
財務活動による キャッシュ・フロー	△73,507	△41,200		
現金及び現金同等物に 係る換算差額	△2,833	△15,712		
現金及び現金同等物の 増減額(△は減少)	1,011,551	663,618		
現金及び現金同等物の 期首残高	3,565,240	2,599,462		
現金及び現金同等物の 四半期末残高	4,576,791	3,263,081		

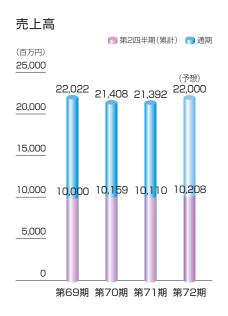
#### 連結キャッシュ・フロー計算書のポイント

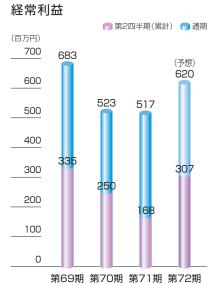
当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物 (以下「資金」という)は前連結会計年度末比10億11百万円 増の45億76百万円となりました。

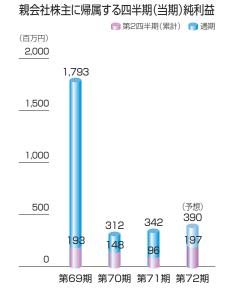
営業活動により得られた資金は11億17百万円(前年同四半 期は7億24百万円の獲得)となりました。これは主に税金等調 整前四半期純利益の計上により資金が3億7百万円、仕入債務 の増加により資金が9億49百万円増加したことによるものです。

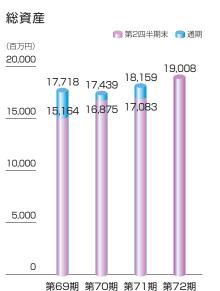
投資活動により使用した資金は29百万円(前年同四半期は 3百万円の使用)となりました。これは主に有形固定資産の取得 により資金を27百万円使用したことによるものです。

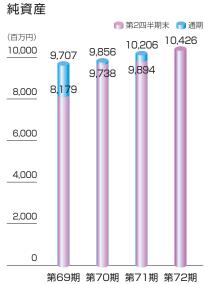
財務活動により使用した資金は73百万円(前年同四半期は 41百万円の使用)となりました。これは主に短期借入金返済に より資金を31百万円、配当金の支払により資金を41百万円使 用したことによるものです。

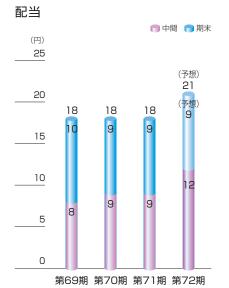












### <u>今</u>会社の概要 (平成29年9月30日現在)

社名	萬世電機株式会社 (英文社名 MANSEI CORPORATION)	役員 (平成29年9月30日現在)					
設立年月日 資本金	昭和22年5月29日 10億5百万円	代表取締役 取締役社長	占部	正浩	取締役	白川	勝三
従業員 事業所	181名(連結) 本社 〒553-0003 大阪市福島区福島7丁目15番5号	専務取締役	村山	憲司	取締役相談役	占部	嘉英
神戸支店 〒652-0874 神戸市兵庫区高松町2番東京支店 〒101-0047 東京都千代田区内神田1丁目 TCUビル7階	神戸支店 〒652-0874 神戸市兵庫区高松町2番3号	常務取締役	奥田	弘志	社外取締役	平井出	出 浩志
	TCUビル7階	常務取締役	松岡	直樹	常勤監査役	多田	典康
子会社	萬世電機香港有限公司 万世電機貿易(上海)有限公司 日本原ソーラーエナジー株式会社	取締役	郡山	公秀	社外監査役	谷間	高
	日本原クープーエアン・林丸ム社	取締役	伊藤	弘行	社外監査役	宮岸	昌光

#### 株式の状況 (平成29年9月30日現在)

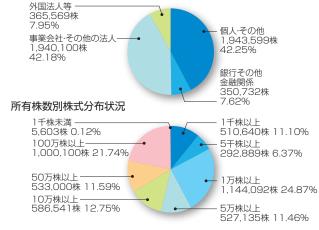
発行可能株式総数	16,000,000株
発行済株式の総数	· 4,600,000株
株主数	508名
単元株式数	1,000株

#### **大株主**(上位10名)

株 主 名	持株数	持株比率			
三菱電機株式会社	1,000 (千株)	21.85 (%)			
日光産業株式会社	533	11.64			
萬世電機従業員持株会	140	3.07			
株式会社サンセイテクノス	120	2.62			
インタラクティブブローカーズ エルエルシー	115	2.52			
株式会社三菱東京UFJ銀行	110	2.40			
東洋電機製造株式会社	100	2.18			
占部正浩	95	2.07			
占部嘉英	78	1.70			
占部弘晃	66	1.46			
(注)   技体比索け自己性式(23 000株) を体除して計算しております					

(注)持株比率は自己株式(23,009株)を控除して計算しております。

#### 所有者別株式分布状況



#### 株価及び売買高の推移

